

## Press Information

2018年9月12日

### 宮崎日機装株式会社 航空宇宙工場カスケード棟及び管理棟竣工のお知らせ

日機装株式会社の100%子会社である宮崎日機装株式会社（社長：西脇 章／宮崎市高岡町）は、2017年12月より着工していた、航空宇宙工場カスケード棟ならびに管理棟が完成し、10月より航空宇宙工場が稼働することとなりましたのでお知らせいたします。なお、航空宇宙工場のコンポジット棟の竣工は、本年12月下旬を予定しています。



【宮崎日機装の外観】（管理棟玄関）

#### ■新工場建設の目的

当社は、炭素繊維強化プラスチック（CFRP\*）を用いた航空機用部品の製造・販売を行っており、1983年に世界で初めて開発に成功した、主力製品のCFRP製ジェットエンジン逆噴射装置用部品「カスケード」は、現在では世界の民間航空機市場をほぼ独占するに至っています。世界的な航空機需要の高まりを背景とした「カスケード」の増産需要に対応するため、宮崎日機装に新工場を建設することにより生産能力の拡大を図るとともに、様々な航空機部品の新規受注に対応するための生産技術の高度化を図ってまいります。

今後は、LNG（液化天然ガス）等、極低温の液体を移送する際に利用される大型で特殊な「クライオジェニックポンプ」の試験設備を2020年秋までに建設予定など、航空機部品の生産のみならず、全事業にわたって先端の技術とものづくりの在り方を実現する場として活用し、全社の品質管理体制を確立する、当社の基幹工場として育成していく方針です。

\*CFRP: Carbon Fiber Reinforced Plastics

## ■宮崎日機装の概要

所在地： 宮崎県宮崎市高岡町高浜 1495 番地 63  
敷地面積： 約 122,000 m<sup>2</sup>  
総投資額（計画）： 170 億円 ※2021 年度末まで  
-航空宇宙工場+管理棟 112 億円  
-インダストリアル事業他 45 億円  
-土地 13 億円  
従業員数： 170 名（2018 年 8 月末現在。内定者を含む。）  
※2021 年度末までに、約 500 名を予定



【宮崎日機装の外観】（鳥瞰）



【展示室】（完成前）

## <日機装会社概要>

会社名： 日機装株式会社  
本社所在地： 〒150-6022 東京都渋谷区恵比寿 4 丁目 20 番 3 号  
恵比寿ガーデンプレイスタワー22 階  
創業： 1953 年 12 月 26 日 ※登記上の創業日 1950 年 3 月 7 日  
代表者： 代表取締役社長 甲斐 敏彦  
事業内容： 産業用特殊ポンプ・システムなどを手掛ける「インダストリアル事業」、人工透析関連製品などの医療機器を手掛ける「メディカル事業」、CFRP（炭素繊維強化プラスチック）製航空機部品を手掛ける「航空宇宙事業」等を展開。国内シェア 50%以上の血液透析装置、世界シェア 90%以上の「カスケード（航空機エンジン用ナセル部品）」など、独自の技術の力で、日機装の製品は日本で、または世界で高い市場シェアを持っています。

本件に関するお問い合わせ先

日機装株式会社 企画本部経営企画部

TEL： 03-3443-3717 E-mail： [nikkiso-pr@nikkiso.co.jp](mailto:nikkiso-pr@nikkiso.co.jp)